



Feedback Studio の使い方

(管理者向け)



目次

ページの一覧	1-3
アカウント設定	4-7
Feedback Studio と LMS の連携方法	8-10
講師の登録方法	11
統計データ	12

ページの一覧：


ログインすると、メインページ（下図）が開きます。

The screenshot shows the Turnitin user interface. At the top, there is a navigation bar with the following items: Daichi Tanaka | ユーザー情報 | メッセージ (2新規) | 管理者 ▼ | 日本語 ▼ | コミュニティー | ヘルプ | ログアウト. Below this is the Turnitin logo and two tabs: アカウント (selected) and 講師. The main content area has a heading '次を閲覧中です： ホーム' and a sub-heading 'こちらのページについて'. Below this is a paragraph: 'こちらは管理者ホームページです。あなたのアカウントは下のリストにあります。アカウントに参加登録している講師のリストを表示するには、講師 列のボタンをクリックしてください。' A table titled 'Daichi Tanaka Demo' follows, with columns: アカウント ID, アカウント名, 状態, 講師, 新規アカウント, 統計, 編集, 匿名マーキング, インテグレーション, and 削除. The table contains two rows of account information. At the bottom, there is a footer with copyright information and various policy links.

アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	設定されていません	
131295	LTI Canvas Daichi	有効					--	設定完了	

「ユーザー情報/アカウント設定」画面が表示されます。パスワードや表示名などの設定/変更を行います。

ユーザー情報/アカウント設定

ユーザー情報 

ユーザー名
(有効な電子メールアドレスでなければなりません)

現在のパスワード
(パスワードを更新する場合は、下に現在のパスワードと新しいパスワードを入力してください。入力フィールドは大文字小文字を区別しますのでご注意ください。また必ず8文字以上のパスワードを入力してください。下の送信ボタンをクリックするのをお忘れなくご注意ください。)

パスワードをお忘れですか?

新しいパスワード
パスワードを変更すると、現在のセッションは終了し、再度ログインするよう求められます。
(大文字と小文字を区別します。最低でも8文字必要です。)

パスワードの確認


秘密の質問

質問・回答

名字

名前

名前の表示：
 名 (語間) 氏 (例：太郎 山田)
 氏 (語間) 名 (例：山田 太郎)
 氏(語間無し)名 (例：太郎 山田)

アカウント設定 

既定ユーザータイプ

既定提出タイプ

クイックサブミットをアクティブ化

ページ毎のアイテム数

ファイルのダウンロード形式

ページ情報の表示

メールで最新情報を送信して下さい

クラスホームページリンクの使用

URLにリンクする

リンク名

提出

パスワードや表示名を変更できます。

設定後、「提出」をクリックします。

1. メッセージの受信ボックス
2. ユーザータイプの変更（選択肢：管理者、講師、受講生）
3. 言語の変更
4. コミュニティーページを開く
5. ヘルプページを開く
6. ログアウト

アカウント設定：

Turnitin の Feedback Studio に管理者としてログインすると、初期設定としてアカウントが 1 つ表示されます。

Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--		

副管理者を複数指定する場合はアカウントを作成できます。

Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--		
129857	テストキャンパス	有効					--		
129858	テスト学部	有効		--			--	--	

副管理者用のアカウントを新規作成する場合は、次の手順に従ってください。

1. 新規アカウントの下に表示されている緑のプラスボタンをクリックしてください。

Daichi Tanaka Demo									
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--		

2. 「アカウント名」、「副管理者メールアドレス」、「副管理者の名字」、「副管理者の名前」を入力してください。「このアカウントに副管理者を追加しますか？」のチェックボックスにチェックを入れてください。

アカウントを追加する

アカウント名：

このアカウントに副管理者を追加しますか？

副管理者メールアドレス：

副管理者の名字：

副管理者の名前：

3. 副管理者に使用権限を付与する機能を選択し、「提出」ボタンをクリックします。

これらの機能を許可する：

匿名マーキング

Online Grading

PeerMark

グレードブック

ディスカッションボード

ETS® e-rater® テクノロジーを使用して文法チェック

翻訳一致機能

レポートレポジトリオプション：
 [詳細情報](#)

閲覧オプション：
 受講生に対し課題の日付すべてを非表示にする

許可されているファイルタイプの既定課題設定：
 アカウント課題設定を "全てのファイルのタイプを許可する" に設定す [詳細情報](#)

複数マーカー (ベータ版)：
 お使いのアカウントで「複数マーカー (ベータ版)」を有効にする [詳細情報](#)

提出物のリリース：
 教育機関のインストラクタが提出物の全文を閲覧できるように許可する [詳細情報](#)

提出物の全文を閲覧するためのリクエストの送信先を選択：

インストラクタにリクエストを電子メールで直接送信する

すべてのリクエストに電子メールアドレスを指定：
 [詳細情報](#)

インテグレーション情報：
 インテグレーションが未設定です- 設定フォームへ移動してください。

Register for Google SSO
 Follow this link to complete the registration form. We'll get in touch when you're all set up.

これらの機能を許可する：

匿名マーキング：講師が採点する際、受講生の名前を非公開にする機能

Online Grading：採点ツールを追加する機能

PeerMark：受講生がお互いのレポートを採点するツールを追加する機能

グレードブック：成績表を追加する機能

ディスカッションボード：ディスカッションボードを追加する機能

ETS® e-rater®テクノロジーを使用して文法チェック：英文法とスペルチェックを追加する機能

翻訳一致機能：英語以外のレポートを英語に翻訳し、他のソースとの一致を確認するツールを追加する機能

レポートレポジトリ オプション：講師が選択できるレポジトリ オプションを設定します。

講師用標準レポジトリ オプションを作動する：

1. 他大学のレポートも含まれるレポジト (標準レポジトリ) に追加する
2. レポジトリ に追加しない

講師用拡大レポジトリ オプションを作動する：

1. 他大学のレポートも含まれるレポジトリ (標準レポジトリ) に追加する
2. 機関専用のレポジトリ に追加する
3. 受講生が提出する際、標準レポジトリ または機関レポジトリ に追加するか選択させる
4. レポジトリ に追加しない

全てのレポートを基本レポジトリ に追加する：

1. 他大学のレポートも含まれるレポジトリ (標準レポジトリ) に追加する

閲覧オプション：受講生に対し課題の日付すべてを非表示にする

許可されているファイルタイプの既定課題設定：アカウント課題既定を "全てのファイルのタイプを許可する" に設定する

複数マーカー(ベータ版): お使いのアカウントで「複数マーカー(ベータ版)」を有効にする (LMS 連携で使った場合のみ)

提出物のリリース：教育機関のインストラクタが提出物の全文を閲覧できるように許可する

提出物の全文を閲覧するためのリクエストの送信先を選択：

1. インストラクタにリクエストを電子メールで直接送信する
2. すべてのリクエストに電子メールアドレスを指定：

インテグレーション情報：連携設定を行う

Register for Google SSO：Google SSOを設定する場合はリンクをクリックしてフォームに必要な事項を入力してください。

各種設定を終えたら、「提出」ボタンをクリックします。

Feedback StudioとLMSの連携方法：

Feedback Studioは様々なLMSと連携させることができます。連携するLMSを問わず、まずは Feedback Studioで設定の準備を行う必要があります。

「インテグレーション」をクリックします。



ダッシュボードから連携タイプを選んでください。ここでは例として「LTI API」を選択します。



共有キーを作成します。必ず英数字8文字で作成してください。次に、「所属機関のIPアドレス」を入力します。すべてのIPアドレスを許可する場合はデフォルトの

「255.255.255.255」のままにしてください。最後にインテグレーション管理責任者の連絡先を入力し、画面一番下のチェックボックスにチェックを入れたら、「保存する」ボタンをクリックします。

ダッシュボード LTI API

設定

* 共有キー
英数字8文字でなければなりません

* 所属機関のIPアドレス
255.255.255.255
特定の IP アドレスへのアクセスを制限する、または、255.255.255.255 に残し、全ての IP アドレスを許可する

コールバックURLエラー
https://www.turnitin.com/api_error.asp?lang=ja
エラーが発生すると、ユーザーはこのURLへリダイレクトされます

Turnitinのご利用にあたり、最適なサポートを提供するために、あなたのインテグレーション管理責任者の姓名およびメールアドレスをご記入ください。

* 名前

* 名字

* メールアドレス

電話番号

LMSサイトのURL

テストログインID

テストログインパスワード

電話番号、URL、およびテストログイン情報はオプションであるが、Turnitin により要求される場合があることを理解します。

保存する キャンセル

Turnitin 側での設定は以上です。

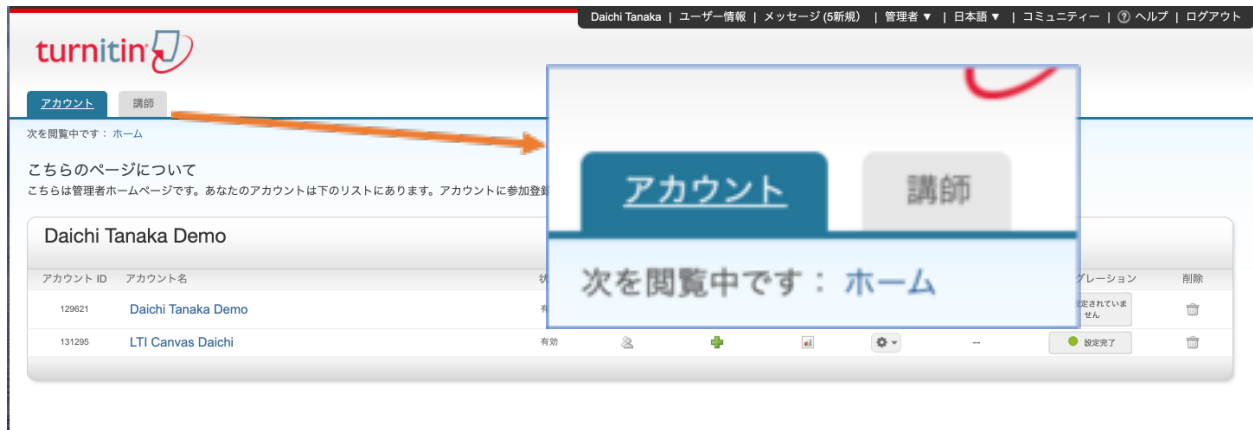
アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	<input checked="" type="checkbox"/> 設定完了	



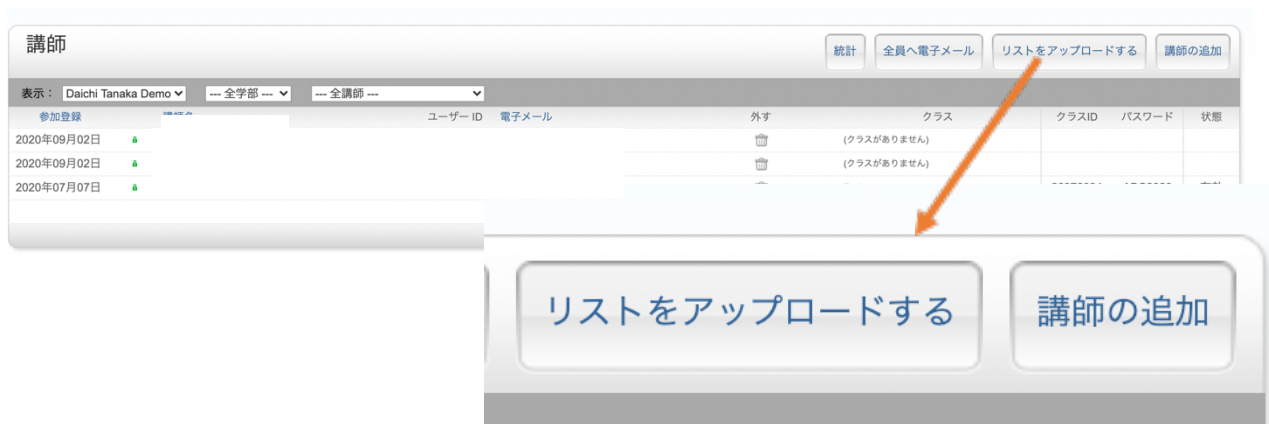
次にお使いの LMS 側で連携の設定を行ってください。各 LMS の連携方法については別のマニュアルをご確認ください。

講師の登録方法：

Feedback Studio のメインページから「講師」タブをクリックします。



講師を一人ずつ追加する場合は「講師の追加」を選択します。Excel ファイルまたはテキストファイルとして一括で登録する場合は「リストをアップロードする」を選択してください。



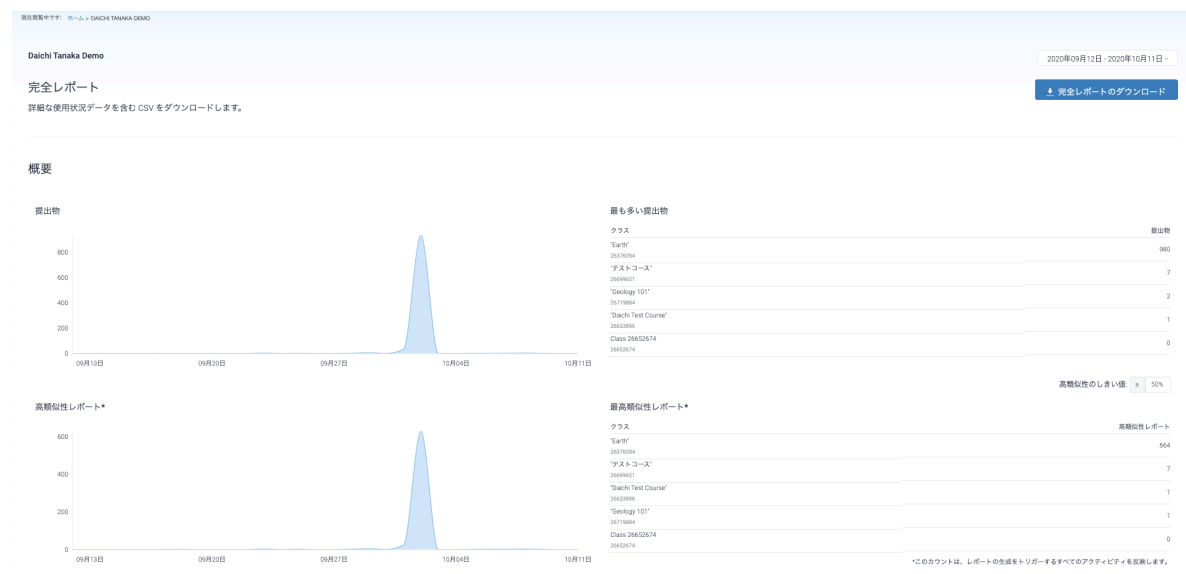
統計データ：

アカウント ID	アカウント名	状態	講師	新規アカウント	統計	編集	匿名マーキング	インテグレーション	削除
129621	Daichi Tanaka Demo	有効					--	● 設定されていません	
131295	LTI Canvas Daichi	有効					--	● 設定完了	

「統計」をクリックすると Feedback Studio の利用状況を確認できます。

確認する期間を設定すると、次の情報を閲覧できます。

1. 提出物の数
2. 類似性スコアが高いレポートの数
3. フィードバック済みのレポートの数



また「完全レポートのダウンロード」ボタンを使用すると、CSV ファイルをダウンロードできます。

↓ 完全レポートのダウンロード

- アカウント別
- クラス別
- マスタークラス順
- 講師別
- 統合別